

辻井タカ子後援会だより

2004年
11月

第86号

辻井タカ子のホームページアドレス
<http://www.t-takako.jp>

発行者：日本共産党富木島後援会
連絡先：堀本：604-5820
：辻井：604-7914



辻井タカ子議員の報告

新潟中越地震の被災者へ 東海市から助け合いの募金を！

後援会のみなさん、共産党議員団3名は党支部の人達と、今日28日、スーパーヤマナカ富木島店前で新潟県中越地震救援募金を訴えました。

昼前で、買い物客はまだ少なかったけれども、ほとんどの方が訴えに耳を傾け、募金をしてくださいました。若いお母さんは幼児にお金を持たせ募金箱に、仕事上の男性は車から降りて募金がしたいと募金箱に、片づけ中も女性が自転車を止めて募金箱に...30分ほどの短い時間にもかかわらず、14,659円もの募金が集まりました。

日本共産党は、地震発生から2日、被災者の困窮が深刻になるなか、東京では志位和夫委員長が国会議員とともに募金を訴え31万円が、愛知では「日本共産党を語る講演会」で募金を訴え、61万5千円と全国各地で被災者救援募金が取り組まれています。

27日、長岡市に「中越地震全国支援センター」を開設し、被災者救援のため全力をあげています。八田ひろ子前参議院議員はこの日、新潟に募金を届けました。

被災者は強い余震と寒さに震えながら助け合って頑張っています。そんな中、昨日の優太ちゃんの「奇跡の生還」は一抹の光をともしてくれたのではないでしょうか。避難所生活はまだまだ長く続きそうです。後援会のみなさんの被災者支援へのご協力をよろしくお願いいたします。

報告

裏面に9月議会の報告あります

- その1...10月9日に予定してあった“私たちのまちを歩いてみよう”は雨で中止となりました。また次の機会に計画していきましょう。
- その2...10月13日の“自治体キャラバンが東海市へ”は急きょ商工センターに変更になりましたが、市民側から乳ガン、子宮ガン健診が2年に1度になることへの不安、前立腺ガン健診も基本健診の中に取り入れてほしい等の声があがりました。
- その3...10月23日のしあわせ村で行われた“合併を考える講演と意見交流会”には3市1町から160人の参加がありました。

台風・豪雨・地震と立て続く自然災害の恐ろしさを再認識した、ここ数週間でした。現地の方々にはお見舞い申し上げます。また、ボランティア活動に参加されている多くの方々にも頭がさがります。最後は行政、国での支援がどうしても必要です。小泉さん、国民の命を守るのがあなたの仕事ではありませんか？



日本共産党は新潟県中越地震救援活動をおこなっています。

募金活動の様子



船島小学校のそばの土手に花が植えられていたが、草の勢いが強く、草なのか花なのかわからない状態でした...Hさん。
辻井タカ子議員が土木課に申し入れた結果、草がきれいに刈られました。これで散歩しながらコスモスが楽しめると思います。

先回の号でお知らせした夜間営業しているガソリンスタンドの件ですが、辻井議員が生活環境課へ申し入れをした結果、夜間は音が小さくなりました。



こ え
会員さんの

私の住む姫島と伏見の境辺りに、少し前より留守中に入り込んで現金の札だけを取っていく盗難が続きました。みなさんご用心を！
Kさん